



[著者]

清水ヒデキ 豪援隊長  
弁護士・移民コンサルタント  
(MARN:9900985)

「オーストラリアから日本を援  
けよう」と豪援隊発足。16歳  
で単身オーストラリアに留  
学。その後、ボンド大学を卒  
業し、QLD州弁護士資格取  
得。長年に渡り、日本人なら  
びに日系企業、世界各国の  
クライアントのコンサルタント  
業務に従事。



## インデックス

- 今月のジョーク 1
- 今月の名言
- 今月の視点
- 今月のどや顔雑学
- 今月の新着情報
- 今月のお知らせ



<http://zoesangels.org/>  
Go オーストラリアグルー  
プは、Zoe's Angels  
「Zoeの天使たち」を  
支援しています。

Go Australia  
Visa Consultant

Go Australia Concierge

Go Australia  
Business Solutions

Conveyancing Home  
QLD

Shimizu Kokusai  
Law Office



## 今月のジョーク 其の巻 「ママはどうして・・・」

「ママ。どうしてこんなに白髪があるの?」「あなたがいたずらするたびに一本ずつ白くなったのよ」「じゃあ、ママもたくさん、いたずらしたのね。だっておばあちゃんの髪、まっ白じゃない」「パパはどうして髪の毛がないの?」「いろんなことを深く考えるからだよ」「じゃあ、ママはあまり考えていないんだね」  
(ジョーク集より)

## 今月の名言

夫婦喧嘩は喧嘩ではなく、あれは性欲がやんだ結果現れたお互いの本当の関係に過ぎないのです。

トルストイ 「クロイツェル・ソナタ」  
帝政ロシアの小説家レフ・トルストイの  
短編小説(1899年)

## 今月の視点

激動の9月、という呼び方が相応しい9月でした。オーストラリアでも日本でも、様々な出来事が人々を翻弄する結果となりました。天災ばかり、人災ばかり、好む好まざるによらず、世の中は物凄い勢いで動いています。そんな中で如何に自分を見失うことなく生きていくかが、これから重要な時代になってきました。そんなオーストラリアの9月と共に今月の視点です。

### 1. 首相交代

あつと言わせる交代劇でしたが、時間の問題であろうと思われていたのは間違いありません。「アボット首相とでは、選挙が戦えない」、そう判断した与党議員が遂に動いたのです。アボット首相自体悪い人ではないのですが、とにかく「真面目」。真面目すぎることで、そして正直すぎることで災いしてしまいました。そのために、オーストラリアメディアからはアボット首相をまともに取り上げることはありませんでした。それは、クラスで一番真面目な子をその周りの子供たちがからかうように、アボット首相の周りのメディアはどんな時もアボット首相を面白おかしくはやしたててきました。仕事ぶりは確かに悪くなかったのですが、政権のイメージ向上にはなかなか繋がりませんでした。そして、アボット首相の相棒であったホッキー財務省大臣。ホッキー氏も、元々は人気のある議員ではありましたが、財務大臣としての能力に関しては、思ったような実力が発揮できないままでした。党内での問題も存在していました。アボット首相の党内人気を下げる原因を作ったのが内閣総理大臣室室長として党内統制に「猛威」を振るった Peta Credlin 女史の存在でした。アボット首相の側近中の側近として、かなり強引な手腕を使ってアボット首相を首相の座に据えた実力者であり、アボット首相のためであれば敵を作ること何とも思わずというなりふり構わない点もあったようです。こうした強引なやり方は、党内で味方よりも敵を作ることにつながったようです。Credlin 女史の逸話として、アボット首相の選挙中は外見まずまずの奥さんよりも美人の娘と一緒に居るようにアボット首相夫妻に指示し、奥さんはあまり表舞台に出られなかったという話もあったとか。。。ともかくにも、アボット首相を影から支えた一番の人材であったことには間違いありません。もう一つの大きな問題は Credlin 女史のご主人の存在。彼女のご主人は自由党の党幹部となっているため、通常であれば内閣室室長として自由党との調整役を首相のために行わなければならないのですが、調整役を行うその相手のご主人ということで、恐妻家ならずとも震え上がるような Credlin 女史の夫婦間が亭主関白な夫婦関係であったとは考えることができず、アボット首相と自由党がバランスを崩してしまったということのようです。かつて、ビートたけし氏が「家庭に仕事とセックスは持ち込まない」とジョーク(?)を言っていたのとは逆に、どうやら Credlin 女史夫妻はその両方を持ち込んでしまったために、党内の不人気を作り出してしまったようです。

### 2. シリア難民問題

中近東での緊張が続いています。9月はシリア難民の問題が世界的な話題になりました。それも、一枚の写真がきっかけとなりました。浜辺に打ち上げられた難民の子供を抱き上げる警察官の姿は世界中で難民救済の声を一気に広げることとなりました。現在も各国がシリア難民の受け入れに関しての検討を続けていますが、難民受け入れの数を制限してきたオーストラリアも今回に関しては、12,000人のシリア難民の受け入れを特別に決定しました。今後、どのような形でそれが行われるかは、まだわかってはいませんが、どちらにしてもこの難民受け入れ

問題は世界各国がこれから対処しなければならない問題になっていくようです。当グループでも、そうした難民の方たちのビザ申請のお手伝いをしているだけに、他人事ではありません。これからの動向に目が離せません。

### 3. 安保法制

日本が揺れているということを言う人もいましたが、本当は憲法改正が必要であると思います。きちんと憲法改正して、自分の身を自分で守れるような体制にしなければいけないというのが当方の個人的な意見です。そうでなければ、アメリカの一部になるしか日本は存続する術がなくなるかもしれません。戦争がないに越したことはないのですが、あまりにも日本人は平和ボケしすぎてしまったという現実がある以上、国外情勢を少しでも知る人たちがきちんと日本の置かれている状況を伝えていかなければいけないのかもしれないかもしれません。諸外国は、日本以上にしたたかです。「日本の常識、世界の非常識」と言われることがあります。安保の問題に関しては、まさにそうではないでしょうか。過去にも何度かこの豪援隊かわら版で記事にしましたが、アメリカの擁護がなければ自分で自分の国さえも守れないのが、現在の日本です。アメリカという用心棒に守ってもらうには、それなりにその用心棒の言うことも聞かなければならないというのが、長年の日本であり、そうした方向性のギャップが国民の不満につながったと否むことができません。

### 4. セミナー

9月は当グループにとっても大変忙しい月となりました。当グループで3つのセミナーを開催し、その一つである難民ビザセミナーに関してはテレビ局からの取材を受けることとなりました。前述シリア難民問題に関連して、今後オーストラリアが難民をどのように受け入れていくかはオーストラリアだけの問題でなく国際的な問題として関心の的です。やはり、その関心の高さがこうした取材に繋がったのだと思いますが、こうしたタイムリーなセミナーや勉強会を定期的に当グループでは開催していきますので、皆さま是非ご出席ください。

## 今月のどや顔雑学

(雑学集より)

### 其の壹 「モスバーガー」

モスバーガーの「モス」の意味は、Mountain(山)、Ocean(海)、Sun(太陽)の頭文字。

「山のように気高く堂々と」「海のように深く広い心で」「太陽のように燃え尽きることのない情熱を持って」という意味が込められている。



### 其の貳 「さいころの発明」

さいころの「1」が赤いのは日本だけ。

日本のあるサイコロメーカーが他社と差別化するために「1」を赤くしたところ、売り上げが非常に伸びた。

そこで、他社もそれをまねするようになり「1」だけ赤くなった。

### 其の参 「非常口のマーク」

日本の研究者がデザインし、今や世界中で使われている非常口マーク。

この非常口マークは緑地の物と、白地の物の2種類ある。この区別は、緑の物は非常口そのものを、白の物は非常口への通路を示している。

## 今月の新着情報 — SC175,176,475 審査終了—

2012年中旬に廃止され、現在では新サブクラスに切り替えられた3つのサブクラスの審査が全面的に終了となりました。何年も前に申請をし移民局からの審査結果を待ち侘びていた16,000人あまりの申請者に多大な影響を及ぼすこととなりました。

全面終了の理由として政府は、当時の職業需要が現在の需要に見合っていないなどとしています。

[3つのサブクラス]

- ★ サブクラス 175: Skilled Independent visa
- ★ サブクラス 176: Skilled Sponsored visa
- ★ サブクラス 475: Skilled Regional Sponsored visa

## 今月のお知らせ Coming up soon !!

### Zoe's Angels "The Halloween Masquerade Ball"

昨年に引き続き当グループが主催するゾイズエンジェルズチャリティーディナーパーティーを開催いたします。今年はおちょうどハロウィンと重なるため、ハロウィンパーティーとして開催いたします。昨年以上にいろいろな豪華賞品の当たるくじ引きやチャリティーオークション、サプライズゲストなど盛りだくさんをご用意しております。皆様のご参加、スタッフ一同心よりお待ちしております。

- 日時: 2015年10月31日(土) 18時30分~
- 参加費用: \$160(お一人様)
- 会場: Rydges Hotel Southbank
- ドレスコード: Black Tie & Masquerade



## Go Australia Visa Consultant

ゴールドコースト事務所

Suite 222, Level 2, Watermark Hotel & Spa  
3032 Surfers Paradise Blvd, Surfers Paradise QLD 4217

ブリスベン事務所

Level 5, 262 Adelaide St, Brisbane QLD 4000

E: [info@goaustralia-visa.com](mailto:info@goaustralia-visa.com)

<電話でのお問合せ>

オーストラリアから: 07-5570-4542 (月~金 9:00-17:00)

日本から: 03-4283-8484 (日本時間 月~金 8:00-16:00)

[www.goaustralia-visa.com](http://www.goaustralia-visa.com)